



着々と工事が進む現場。高架橋は今、まさに大和路線を跨ごうとしている。



絹川労務経営委員長「みなさんの若い感性で現場のすごさを肌で感じて頂きたい。」



山城南土木事務所大黒所長は「じっくり学んでほしい」と生徒にエールを送った。



土木事務所の方から説明。橋の建設は、この地域の道路整備プロジェクトの一環。



真赤な実習服に身を包んだ生徒たち。説明に耳を傾け、真剣にメモを取っていた。



説明を終え、実際に現場を見てみよう。早速、橋の下へ駆け寄る生徒たち。



滅多に見られない橋の裏。いったいどうなっているのか、見上げる生徒たち。



手前では、生徒の1人が工法や素材について、現場代理人の方に質問していた。



橋の上に上ると、今、まさに鉄筋工の作業中で、職人さんが打ち合わせていた。



「線路を跨ぐ工事で、気を配っている所はありますか？」生徒たちから質問が飛ぶ。



現場の測量で大活躍するUAVが登場!実際に見るのは初めての子もあり、興味津々。



UAVから記念空撮。工事素材や最新技術にも触れ、忘れられない1日となった。